

社会資本総合整備計画（市街地整備）

平成 23 年 4 月 7 日

計画の名称	1 大船駅東口都市再開発支援事業		
計画の期間	平成22年度 ～ 平成26年度（5年間）	交付対象	神奈川県鎌倉市
計画の目標			

当該地区は、昭和47年に再開発事業の都市計画決定がなされ、その後昭和61年に都市計画変更をし、平成4年に地区の一部（交通広場と第4街区）が完成しました。これにより、交通状況は改善され、商業基盤も整備されましたが、2本の都市計画道路と3つの街区が未整備のままとなっています。  
 このような中、未整備の第2地区(1.2ha)について、商業基盤、道路基盤などの都市機能の強化と都市防災性能の向上を図るための再開発事業実施に向け、街区整備計画等を作成し、権利者の合意形成を図っていく。

計画の成果目標（定量的指標）

- ・既に都市計画決定されているが未整備のままとなっている第2地区(1.2ha)について、地区再生計画、街区整備計画を作成し市街地再開発事業の事業化に向けて都市計画の変更を行います。

定量的指標の定義及び算定式

定量的指標の現況値及び目標値

備考

当初現況値 (H22当初)	中間目標値	最終目標値 (H26末)
------------------	-------	-----------------

密集している木造家屋を優良な家屋に改善が必要な地区の具体的な計画が策定される地区数	0 地区	—	1 地区
---	------	---	------

全体事業費	合計 (A+B+C)	536百万円	A	456百万円	B		C	80百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	14.9%
-------	---------------	--------	---	--------	---	--	---	-------	---------------------------	-------

交付対象事業

A1 基幹事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H22	H23	H24	H25	H26		
1-A-1	再開発	一般	鎌倉市	直接	鎌倉市	大船駅東口都市再開発支援事業	地区再生計画、街区整備計画	鎌倉市						36	地区再生計画区域
1-A-2	再開発	一般	鎌倉市	直接	鎌倉市	大船駅東口第2地区第一種市街地再開発事業	商業、公益施設、住宅、公共施設等 1.28ha	鎌倉市						420	地区再生計画区域
合計													456		

B 関連社会資本整備事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H22	H23	H24	H25	H26		
合計															

番号 一体的に実施することにより期待される効果

備考

C 効果促進事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H22	H23	H24	H25	H26		
1-C-1	計画調査	一般	鎌倉市	直接	鎌倉市	大船駅東口のバリアフリー施設拡充整備	バリアフリー施設の詳細設計	鎌倉市						30	
1-C-2	計画調査	一般	鎌倉市	直接	鎌倉市	再開発基本構想の策定	概略となる基本設計の実施	鎌倉市						50	
合計													80		

番号 一体的に実施することにより期待される効果

備考

1-C-1 市街地再開発事業の都市計画変更予定区域の周辺区域も含め都市再生計画の検討を行うとともに、駅の拡充整備事業で行う大船駅東口に係るバリアフリー化の詳細設計により大船駅東口駅前の一体的整備の検討が可能となる。

1-C-2 市街地再開発事業の都市計画変更予定区域の周辺区域も含め都市再生計画の検討を行うとともに、権利者の意見集約を目指し概略となる基本設計をすることで街区整備計画をより実現性の高いものとして実施が可能となる。